

様式第13号 漏電火災警報器の概要表記載要領

- | | |
|--------------|--|
| ① 警戒電路の電圧 | ・漏電火災警報器の電源電圧を記入する。 |
| ② 警戒電路の電流 | ・警戒電路の電流を記入する。 |
| ③ 検出漏洩電流の設定値 | ・誤報が生じないように当該建築物の警戒電路の状態に応ずる適正な値とする。 |
| ④ 製造者名 | ・受信機、変流器それぞれの製造会社名を記入する。 |
| ⑤ 届出番号 | ・受信機、変流器それぞれの自主表示届出番号等を記入する。 |
| ⑥ 取付場所 | ・変流器、受信機及び音響装置の取付場所（階・場所名）を記入する。
・変流器については防水・非防水の別を選択する。 |
| ⑦ 遮断装置 | ・可燃性蒸気等、粉じん等の種類を記入する。
・電流可燃性の蒸気等の滞留するおそれのある場所の警戒電路の定格電流を記入する。
・遮断機構の設置場所を記入する。 |
| ⑧ 工事者区分 | ・工事区分別に、工事会社名及び連絡先を記入する。 |

漏電火災警報器の概要表

様式第 13 号

① 警戒電路の電圧	100/200 V	
② 警戒電路の電流	90 A	
③ 検出漏洩電流の設定値	200 mA	
④ 製造者名	受信機	〇〇〇株式会社
	変流器	〇〇〇株式会社
⑤ 届出番号	受信機	〇〇〇〇
	変流器	〇〇〇〇
⑥ 取付場所	変流器	屋外引込口 (防水 ・非防水)
	受信機	1階管理人室
	音響装置	1階管理人室
⑦ 遮断装置	可燃性蒸気等の種類	プロパンガス
	警戒電路の定格電流	100 A
	設置場所	1階管理人室
⑧ 工事者区分	電源及び配線	〇〇〇株式会社 TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	機器取付	△△△株式会社 TEL △△△ (△△△) △△△△
その他		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。